



堺フェニックスロータリークラブ
SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー 米田 眞理子

会長 片木 修

幹事 京谷 知明

会報委員長 田辺 弘樹

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991例会日：毎週木曜日 18:30～
例会場：ホテル第一堺<http://www.sakaiphoenix.com>
rotary@sakaiphoenix.com

第647回例会

通巻619号

平成23年1月6日

2010～2011年度No. 22



例会風景



本日の例会

- ◆各種お祝い◆会長の時間◆出席報告
 - ◆幹事報告◆委員会報告◆SAA報告
- 2011年1月6日(木)
新年あいさつ
会長 幹事 全理事会委員

次回の例会予告 (第648回例会)

2011年1月13日(木)

例会変更

堺13RC 新春合同例会
リーガロイヤルホテル堺
4階 ロイヤルホール
登録受付 10時20分

次々回の例会予告 (第649回例会)

2011年1月20日(木)

クラブフォーラム



1 月 度 各 種 お 祝 い

会員誕生日	今野 華会員	田中 範子会員
	有住 和浩会員	片岡 富美子会員
家族誕生日	小野 伸美様	片岡 一郎様
会員記念日	片岡 富美子会員	
創業記念日	犬伏 幸代会員	森島 憲治会員
	宅 一朗会員	

2010-11年度 RI会長 レイ・クリンギンスミス (Ray Klinginsmith)
国際ロータリーテーマ

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS

地域を育み、大陸をつなぐ

[唱和]

「BUILDING COMMUNITIES BRIDING CONTINENTS」

「地域を育み、大陸をつなぐ」

ロータリーソング 「手に手つないで」

会長の時間

片木 修 会長



本日が今年の最終例会となり、本年度の半分が経過することとなりました。

この間、理事役員および各委員長並びに会員の皆様のご協力のお陰で地区大会を始めとする各種行事を滞りなく、好評裡に終了することが出来ましたことありがたく厚く御礼申し上げます。

米田真理子ガバナーに於かれましては公式訪問を始めとする前半の各種行事を無事終了されましたこと、先ず何よりとお慶び申し上げます。また、これを支えて、ご協力いただきました会員の皆様にも感謝申し上げます。

本日の例会は、上半期の反省会となっております。次期ガバナーの問題をはじめ多くの難問題があります。上半期を反省し、心を引き締めて新年を迎えたいと存じます。

よろしく願いいたします。

幹事報告

京谷 知明 幹事

クラブ事務局の休暇は、12月27日～1月4日です。

その間の緊急連絡は京谷までお願いいたします。

23年度初例会は1月6日です。 以上

出席報告

会 員 総 数	33名
本 日 の 出 席	24名
(内出席率計算会員)	24名
本 日 の 出 席 率	83%
修正出席率 (11/11)	97%

上半期の報告

会長 片木 修

私は、会長就任挨拶で、堺フェニックス RC の本年度の基本方針は「自らの足元を固めて、2640地区のロータリアンのために」とし、ガバナーの運営方針に沿って全面的に協力することが私達に与えられた使命と考える旨、申し上げました。しかし、ロータリー活動の力の源泉は健全な家庭であり、その次は事業の安定でこれなくしてロータリー活動はありえないことも申し上げました。

「内、平らかにして、外、成る。」で、クラブにおいても、各会員が心を一つにしてこそ、持てる力が十分に発揮されることとなります。

上半期を顧みますと、ベテランの包容力と若い会員の皆様の活動力がマッチして、地区大会やゴルフ大会の難関を乗り切ることができました。

反面、クラブ独自の奉仕活動については今ひとつという感はありますが、地区の行事が第一と考えておりますのでやむを得ないことでした。その代わり、下半期につきましては、腰をすえてじっくりと頑張りたいと考えております。

会員増強につきましては、片岡様、河野様、小林様の3名の新入会員をお迎えすることが出来ましたこと大変嬉しく思っております。

当初、予想もしなかったガバナーノミニー選出手続きと犯罪歴の問題が大きくクローズアップされ、米田真理子ガバナーもこれに対する対応で大変苦勞されております。

私たち2640地区のロータリアンにとって、ガバナーの選出は雲の上の出来事と思っておりましたが、行政書士の仕事をしていた林氏がガバナー補佐に就任時に、中国人女性の不法就労に加担して逮捕され、刑に処せられて退会していたことが判明するとともに、正規の指名委員会の決議を経ずにガバナーノミニーの確定宣言が行なわれていたことが判明しております。

このように杜撰な方法で選出された犯罪歴のある同氏を2640地区のガバナーとすることは、私たち善良な良識のあるロータリアンには耐え難いことであり、早期に改善されなければならない問題です。

幹事 京谷 知明

本年度は米田ガバナーのガバナーズクラブとして、当クラブ会員全員が地区幹事と兼任なり、地区の運営をして行かなければならない上、私自身も地区副代表幹事としての活動をしていた為、クラブ内の連絡などが遅れてしまい皆様に大変迷惑を掛けてしまいました。

そんな中でクラブとしては、PET や地区協議会などを堺フェニックス RC のクラブ皆様のご協力により、素晴らしい成果を上げる事が出来た事を大変嬉しく思っています。特に地区大会におきましては、小野実行委員長・岡田事務局長に大変お世話になり、クラブが一丸となって、地区内の歴史に残る素晴らしい地区大会が開催することが出来ました。これもクラブ会員の皆様のご協力があったからこそ感謝しております。

さて、下半期におきましては、例会会場の変更なども考慮し、今以上開かれたロータリークラブとして、クラブ活動を活発化させるように皆様の声を反映しながら、魅力あるクラブ運営をしていきたいと考えておりますので、どうぞご意見をお聞かせ下さいませようお願いします。

副会長 上田 俊夫

副会長は会長職の補佐、代行を目的としておりますので会長欠席時の例会や会長幹事連絡会に出席しその目的を遂行しました。

会長エレクト 吉川 みゆき

今まで、ロータリー会員として、出席する事がなかなか難しい状態にあり、色々な奉仕活動に参加する事が出来ず、申し訳無く思っています。下半期は、会員同士の親睦も大切にしながら、出来るだけ、奉仕活動していきたいとおもっています。宜しくお願い致します。

クラブ管理運営委員会 田中 眞琴

ロータリークラブに入会した時から考えますとガバナーを出すクラブにこのような早い段階でなるとは、夢にも思いませんでした。私の在籍中にこのようなめぐり合わせに遭遇出来たことを感謝すると共に米田ガバナー及び支援者の方々に敬意を表します。非常に多忙の故、不本意ながら、ロータリー活動を思うように対応出来ないことを残念に思います。しかし、仕事ありきでのロータリーと思っています。

会計 岡本 勝士

会員増強のおかげお持ちまして会計の収支は順調に推移しております。支払い伺書に各委員長さんのサイン抜けておりますが、時々確認の上予算との照合をお願い致します。

S. A. A 三村 文男

今年度ガバナークラブとして例会をと今までに無い計画たてさせていただきました。特に地区の行事が上半期に集中しておりしたので、月間行事については、第一例会にその他の例会は地区大会の準備などに、皆様の協力でクラブアッセンブリに時間をとりました。そしてお客様が増える想定して、会長、幹事にそれなりの、対応お願いしました新入会の方には今まで会員に無い、「ガバナークラブ」としての勉強は出来たとおもいます後半はまだ行事がありますが、卓話ふくめて本来の例会にもどしていきたいとおもいます前半無事終わることができました、協力有り難うございました。地区行事でのゴルフ大会含めて有り難うございました。

副幹事 田辺 弘樹

ロータリアン3年目になった、この上半期、昨年度よりも一層ロータリーに関わった半期でした。地区の IT 委員として、ホームページでの係わり合いがあったことや、米田さんがガバナーになったことによって、地区幹事の一員として、地区大会を始めとした、地区の行事にも参加するようになり、クラブ間のロータリー活動に触れることができました。下半期もそれに劣ることなく、充実したロータリー活動をしたと思っております。

雑誌・広報委員会 田中 範子

毎月第1例会に「ロータリーの友」に『ロータリーの友・地区だより』を挟み込んで配布し、第2例会に委員会報告として「友」の記事の要約を発表しました。

ロータリー情報委員会 今野 華

今年度は4年に1度の規定審議会の開催される年であり、過日アンケート調査等のあり、E クラブ設立に関するものが多かった。其後 RI からの情報は未達であるが入手次第お伝え致したいと考えています。以上

会員増強委員会 熊取 敬子

ガバナーズクラブの大事な1年と気負って新年度を迎えましたところ7月に入ってすぐに私事でアクシデントが続き、前半期の総てに及んでしまい、年次総会その他各大会に不参加を強いられ、誠に申し訳ございませんでした。殊に8月の会員増強月間も心ならずと呆然として居り、反省しきり大変申し訳ございませんでした。けれども、ガバナー様、石田様方の御加勢で河野強様、片岡富美子様、小林雄志様の3人のプレゼンテーションを今野会員と共に、会員としての手続きを修了し、入会後には活躍して頂いております。只残念なことは、長い間御一緒に活動頂きました田端茂美様がお亡くなりになり、心からご冥福を祈っております。

以上

地区大会事務長 岡田 正一

クラブの皆様方に、地区大会終了後の御礼ご挨拶を早々に申し上げねばならない処、本日の機会となりました事、先ずもってお詫び申し上げます。

大会成功に向けて早々より準備に取り組みましたが、手探りの連続で十分な準備が出来ず不安を抱えての大会となりました。大会2日目のビッグ・アイに於きましては、司会進行のみに気が走り、舞台裏の進行を考えないままの開会となりました。司会席で右往左往致しましたが、クラブ員皆様の機転と素早い適切な行動に助けられ、何とか大会を終了する事が出来ました。大会終了後、参加各位より晩餐会の食事、アトラクションが素晴らしかった。

また、大会2日目の講演に心が打たれた。友愛の広場の企画運営が過去になかった充実したものであったと耳に致しました。これ全て米田 眞理子ガバナーの下、小野地区大会実行委員長を中心にクラブ員一同が、一致協力を頂いた結果であると心より感謝致しております。

皆様本当に有り難う御座いました。

地区代表幹事 小野 晃範

上半期は地区大会実行委員長と地区代表幹事と二つの大役を仰せつかりました。記念ゴルフ大会に続いて地区大会は皆さんのお陰をもちましていづれも大成功に終わることが出来ました。当クラブの多数の優れた逸材と若い会員のパワーが一致団結することによってガバナー年度の大事業の一つが成し遂げられました。本当に有難うございました。そして9月より前代表幹事の後をリリースし、公式訪問では多くの素晴らしいクラブを垣間見、数々の素晴らしい活動を目の当たり知ることが出来て初心に帰った気持ちで勉強させて頂きました。

米田DGの2640地区を改革するために正義を貫こうとする類稀な精神力と情熱を間近かに感じております。下半期

には厳しい状況が予測されますが代表幹事として非才非力ながら精一杯努力するつもりでおりますので会員皆様のお一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。



ニコニコ



本年最後の例会となりました。本日は上半期の反省会です。宜しくお願いします。

片木 修会長



本日は本年最後の例会です。皆様、今年はいろいろお世話になりました。来年度も宜しくお願い申し上げます。来年は、1月6日が初例会です。

京谷 知明幹事



片木会長、京谷幹事、上半期ご苦勞様でした。

岡本 勝士会員



片木会長、京谷幹事、ガバナークラブをしっかりと守っていただきご苦勞様でした。下半期も宜しくお願いします。

小野 晃範会員



今年は何度の途中から入会させていただいたにもかかわらず、本当に親切にいただき、ありがとうございました。2011年も宜しくお願いします。

河野 強会員



南大阪在宅医療看護研究会にご参加いただきありがとうございました。

中井 昭宏会員



SAA として上半期無事皆様のお蔭で過ごすことが出来ました。ご協力有難う御座いました。来年度も宜しくお願いします。

三村 文男会員



とうとう今年も最後になったのですね！覚悟の年が近づいて来てとっても不安一杯の気持ちです。来年は頑張ります！

吉川 美幸会員

2010~2011年度 堺フェニックスロータリークラブWCS報告

(藤井寺しゅらロータリークラブ賛同協力)

今年度の当クラブWCS事業として、姉妹クラブであるタイ王国 3350 地区ルンピニRC から提唱されました「農村部の小学校における水浄化プロジェクト」に対する支援金の贈呈とルンピニRCの創立20周年記念例会参加のため12月17日から4日間の日程にてバンコクへと赴きました。参加者は片木会長、小野地区代表、上田地区副代表幹事、犬伏地区幹事、中野奉仕プロジェクト委員長の総勢5名となり17日夕刻17時25分のJAL727便にて関空を出発いたしました。

18日の例会は17時30分より開始され、当クラブとの姉妹締結再延長の調印式典及び支援金の贈呈式が執り行なわれました。

今回の事業はルンピニRC創立20周年記念社会奉仕事業であり、タイ北部のミャンマー国境に近いターク県の農村部にある小学校及び地域住民に対し安全な水を提供するという活動であり昨年度から計画されておりました。総額日本円で約200万という大型プロジェクトであり当初ルンピニRC単独であっても事業展開する予定でありましたが今回当クラブより400,080円と賛同協力頂いた藤井寺しゅらRCの168,000円により浄化設備以外に図書支援なども行なえたとのことです。

我々に対する報告のため11月末には現地の進捗状況の検証にルンピニRCの有志が赴いております。報告によりますとバンコクより車で8時間かけターク県中心地のメソットという町(先日ミャンマー軍と軍事衝突がありました)へ到着し、それより146キロ南にある現地小学校へと4時間かけ計片道12時間の長旅であったとのことです。住民の80%はミャンマー人ということでタイ政府も本腰で援助をしないという地域であり、道中にはナレスワン自然保護区があり道路建設も出来ません。したがって飛行場も当然ありませんので物資の移動にも困難する地域らしいです。村に唯一ある食堂には牛、豚、魚料理はなく芋虫のから揚げ、カエルの炒め物、名まえのわからない鳥料理といった具合で2日間過ごされとの事です。他県からの移住者は何らかの犯罪を犯し逃げてきた人が多く、殺人犯の逃げ込む所としても有名らしいです。

ルンピニRCの検証メンバーは、2度と行きたくないと愚痴をこぼしたらしいのですが幸い現地でのプロジェクトは既に完成されており、地域の住民に役立っていることが確認されたことで救われた気持ちになったとのことです。



式典場前にて



WCS支援金贈呈(しゅらRCバナーと共に)



WC S 小学校にて歓迎



芋虫の料理

今回の記念例会はラマダホテルではなく、バンコクで優秀な学生が学ぶ大学校を貸切して行なわれました。クラブ例会は屋内の講堂のような場所で開催され 18 時 30 分から屋外キャンパスへと移動して総勢 300 名位のゲストがお祝いの式典に参加されました。式典プログラムは、タイダンスショー、記念式典開始宣言、人形劇公演、クラブ歴史紹介、民族ドラマ公演、工芸品の紹介、出席者全員によるキャンドルセレモニーという進行次第であり又、食事豪華であり我々参加者は非常に楽しむ事が出来ました。今後の我がクラブの記念式典の参考にも致したいと思えます。帰国までのフリータイムには、ルンピニメンバーのお世話によりゴルフ、ショッピング等々楽しませて頂き 20 日早朝に無事帰国したことを報告いたします。今回の WC S 事業にご賛同いただきました、藤井寺しゅら RC の皆様と当クラブ会員の皆様に感謝申し上げます。 コープクン カップ(ありがとうございました)



水貯蔵タンクと浄化ユニット



現地料理を食べるルンピニ会員(微妙な顔)

